



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年7月14日（火） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
住宅課	空家対策推進係	谷口	内線 4842 直通 058-272-8693 F A X 058-278-2783

政策オリンピック「空き家流通・活用促進事業」の 支援対象団体を決定しました

県では、人口減少や少子高齢化に伴い、今後も空き家の増加傾向が続く現状を踏まえ、地域や社会のニーズに応じた空き家の流通・活用方法を「政策オリンピック」により募集しました。

このたび、応募のあった32団体の中から、新規性や実現性などの観点を審査し、以下の3団体を支援対象団体に決定しました。

記

■ 支援対象団体の概要

1 一般社団法人郡上・ふるさと定住機構（郡上市）

田舎に多い大きい民家をミックス住宅に！ 第一弾～みんなのガレージプロジェクト～

○白鳥地域の農地付き空き家を活用した共同利用型交流拠点の整備・運営

- ・農業初心者の小規模滞在や地域の農業用機材保管庫等として整備
- ・利用者を対象に、関係人口創出や定住につながるイベントの開催

2 すみれアセットマネジメント株式会社（高山市）

飛騨神岡 歴史的空き家建物再生による世代共創型地域拠点事業

— 鉾山の町 飛騨神岡の記憶を未来へつなぐ —

○飛騨神岡地域に残る歴史的建築物（旧遊郭）の再生と地域食堂、短期滞在機能等を備えた複合型地域拠点の運営

- ・高齢者が地域食材を活用した食堂を運営し、生きがいを創出
- ・短期滞在も可能とし、運営にはCoIU（コー・イノベーション大学）の学生が協力

3 関市役所（関市）

空き家流通×創業支援×定住促進モデル創出事業

～登録有形文化財古民家あいせき・本町とせきてらすを繋ぐエリア空き家情報バンクを活用した『自分の店になる』資産継承モデル～

○関市本町商店街の空き店舗交流拠点化とマルシェ出店者の創業支援

- ・商店街の交流施設として空き店舗を活用した賑わい創出
- ・起業セミナーやDIYワークショップ等を実施

■ 審査方法

審査委員会において、以下の審査を行い、3団体を決定しました。

1次審査 … 書類審査

2次審査 … プレゼンテーション審査

※審査委員会：学識経験者2名、不動産関係団体代表者2名、行政関係者1名

■ 今後の予定

3月末に成果報告会を実施予定

※ 政策オリンピック

県民の皆様や各種団体からアイデアを募集し、新たな政策を企画、立案、実践するための手法。

優れたアイデアについては県が活動費を補助し、アイデアの実践を支援。

また、効果が確認されたアイデアについては、必要な修正を加え、県の政策として他の地域に展開。

募集テーマ：空き家流通・活用促進事業

募集期間：令和8年4月15日（水）～令和8年5月29日（金）

対象事業者：空き家の流通・活用促進に資する事業を実施する団体
（市町村、民間事業者、NPO など）

活動支援：1団体あたり上限3,000千円 補助率10/10